

信州大学医学部附属病院 産科婦人科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「第2期 傍大動脈リンパ節郭清術における従来法と腹膜腹壁固定(PF)法の治療成績に関する観察研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	第2期 傍大動脈リンパ節郭清術における従来法と腹膜腹壁固定(PF)法の治療成績に関する観察研究
所属(診療科等)	産婦人科
研究責任者(職名)	小原久典(講師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2030年3月31日
研究の意義、目的	当施設では原発性卵巣がんもしくは子宮体がんの根治術の際に併施される傍大動脈リンパ節郭清術において、腹壁創の縮小と腸管機能回復までの期間短縮を目指して腹膜腹壁固定(PF)法を行っています。本研究では従来法と比較したPF法の根治性や安全性について検証することを目的とします。本研究は傍大動脈リンパ節郭清術の安全性向上などに寄与する可能性があります。
対象となる方	原発性卵巣がんもしくは子宮体がんと診断され、2011年1月1日～2018年9月30日までの間に、当院での根治術時に傍大動脈リンパ節郭清術が併施された患者様を対象とします。
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
研究方法	上記観察項目を診療録より収集し、従来法群とPF法群に分けて、統計学的に比較検討を行います。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 小原久典(産婦人科・講師) 電話: 0263-37-2719

診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。